

## テーマ「新型コロナウイルス感染症の流行による健康二次被害を予防しよう」

### 講演 (90分)

#### 「新型コロナウイルスによるフレイルの現状と予防策」 (仮)

講師：飯島 勝矢 先生

医師 医学博士

東京大学 高齢社会総合研究機構 機構長

未来ビジョン研究センター 教授



#### 【講師紹介】

1990年東京慈恵会医科大学卒業、千葉大学医学部附属病院循環器内科入局、東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座 助手・同講師、米国スタンフォード大学医学部研究員を経て、2016年より現職の東京大学高齢社会総合研究機構教授、2020年より同研究機構機構長、および未来ビジョン研究センター教授  
内閣府「一億総活躍国民会議」有識者民間議員、厚生労働省「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に関する有識者会議」「全国在宅医療会議」「人生100年時代に向けた高齢労働者の安全と健康に関する有識者会議」構成員、日本学術会議「老化分科会」「高齢者の健康分科会」ボードメンバーを兼務。専門は老年医学、老年学（ジェロントロジー：総合老年学）、特に健康長寿実現に向けた超高齢社会のまちづくり、地域包括ケアシステム構築、フレイル予防研究、在宅医療介護連携推進と多職種連携教育など他多数。

### 報告 (60分)

新型コロナウイルスの流行から1年以上が経過し、通いの場での専門職の関わり方、新型コロナウイルス流行前後の高齢者の活動状況や活動量について報告して頂きます。

- ① 県からの報告 大分県福祉保健部 高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主幹 (総括) 平田 雄二 氏
- ② 地域活動状況報告 九重町健康福祉課 介護保険・地域包括支援センターグループ リーダー 日野 幸治 氏
- ③ 由布市の通いの場におけるアンケート調査報告 大分県リハビリテーション支援センター 若林 健太郎 氏

2021年 7月18日(日)13:30～16:30 (受付13:00～) 参加費：無料

開催方法：別府国際コンベンションセンター (B-Con Plaza 国際会議場) と WEB配信のハイブリッド開催

対象：行政および医療福祉介護分野のリハビリテーション関連職種 (WEB参加定員は300名を予定)

申し込み方法：件名に**合同研修会の申し込み**と記載し、①氏名、②所属、③職種、④参加方法：会場またはWEBを記載の上、下記メールアドレスまでお申し込みください。(締切日：2021年7月2日)

**申し込みアドレス：oitakenreha@shirt.ocn.ne.jp**

※会場にお越しの場合は感染対策として定員を100名とさせていただきます。会場は300人収容可能です。  
なお状況に応じては延期・中止・WEB研修のみとなる可能性もありますのでご了承ください。